

循環器内科

【一般目標（GIO）】

循環器科疾患は、迅速かつ適切な対応を要求されるため、治療において的確な判断ができ、初期対応ができる能力を身につける

【行動目標（SBOs）】

- ① 問診を的確に聴取する技術を身につけ、その意義を理解する
- ② 身体所見（特に聴診技術）をすばやくとれるよう身につける
- ③ 循環器疾患の特殊性を理解し、迅速な対応がとれるようにする
- ④ 心肺蘇生法を指導医のもと訓練し習熟する
- ⑤ 基本的な検査である心電図、胸部レントゲンが判読できるようにする
- ⑥ 循環器科領域の検査の適応・禁忌を理解する
- ⑦ 心臓超音波検査は自分で施行できるようにする
- ⑧ 循環器領域で頻度の高い疾患を理解する
- ⑨ 優先順位を考慮した検査予定を立案し、初期治療を身につける
- ⑩ 疾患・検査・病状について患者および家族に説明する能力を身につける

【研修方略（LS）】

- ① 病棟、救急外来での実務研修（On-the-Job Training：OJT）を行う
- ② 指導医・主治医の指導の下、患者の診察や治療計画に参加する
- ③ 各種検査の見学・介助を行い、手技の理解や結果の解釈を行う
- ④ 各種のカンファレンスに参加する

【研修評価（Ev）】

- ① 自己評価：循環器科研修修了時に評価表による評価
- ② 指導医による評価：各科研修修了時に評価表による評価

【代表的経験疾患】

急性、慢性心不全・心原性ショック・狭心症・心筋梗塞・急性冠症候群・心臓弁膜症
不整脈（頻脈性不整脈・徐脈性不整脈）・拡張型心筋症・心タンポナーデ・感染性心
内膜炎・肺塞栓症・高血圧（本態性・二次性）・急性大動脈解離

【週間スケジュール】【循環器内科】

	AM	PM	カンファレンス
月	回診 他科往診 緊急患者対応	カンファレンス 薬剤勉強会 緊急患者対応	多職種カンファレンス 循環器内科カンファレンス カテーテルカンファレンス（予習）
火	回診 心電図読影 緊急患者対応	トレッドミル・心エコー 緊急患者対応	
水	心臓・血管カテーテル 検査・治療	心臓・血管カテーテル 検査・治療 カテーテルカンファレンス	カテーテルカンファレンス （事後検討）
木	E R 救急車対応 回診	トレッドミル・心エコー 緊急患者対応	
金	回診 他科往診 外来（1～2回）	患者総括 緊急患者対応	